

研究計画書

ゼミ名	春日ゼミ	チーム名	養父 and 都市
タイトル	スーパーシティの将来		
テーマ群	c) 公共経済 e) 産業・企業		
メンバー	伊藤良真・岩田龍馬・大森唯楓・金田涼生・福田葉奈・福德梨花		
研究 計画内容	<p>【研究動機】</p> <p>近年、AI の進化による自動化や IoT が急速に進展しており、日々の暮らしにおいてもセルフレジやキャッシュレス化など機械を利用した自動化サービスが浸透してきている。このような中、政府肝いりのプロジェクトである「スーパーシティ」の実現をにらんだ国家戦略特区法の改正案が 2020 年 5 月に成立し、AI やビッグデータを利用した「丸ごと未来都市化」を構築し生活全般をスマート化させる一大プロジェクトが始動している。2021 年 4 月 20 日には、全国の 31 の自治体（候補地）から応募があったことが公表され、最終候補地の選定が進んでいる。「スーパーシティ構想」では、従来の街づくりとは一線を画し「住民目線でよりよい未来を目指す」ことが謳われているが、単なる自動化・IoT 化とはどのような点で異なるのか、実現にあたっての問題点・課題点は何か、については明らかではない点も多い。今日の生活がどのように変化するかについても興味を抱いたため、この研究に取り組むことにした。</p> <p>【研究内容と期待される成果】</p> <p>はじめに「スーパーシティとは何か」について、諸外国の事例も紹介しながら日本における考え方と具体的な自治体等の取り組み状況を調査する。次に、都市としてどう機能するのか、具体的にどのような技術が検討されているのか、私たちの将来の生活にどのような影響を及ぼすのか等について研究する。その際、候補地の一つとして『スマートヴィレッジやぶ』構想を掲げている兵庫県養父市にもヒアリングを行い、実際の取り組みや課題等について調査する。以上のことを踏まえ、実現可能・不可能な事業方針について研究し報告する。これらの調査・検討を経て、将来の望ましい都市の在り方について検討を行う。</p> <p>【参考文献】 NEC wisdom 「スマートシティ特集」 https://wisdom.nec.com/ja/feature/smartcity/index.html 、2021 年 1 月</p>		